

公 示 用

令 和 6 年 度 施 工

仕 様 書

業 務 名 街路樹診断業務（東4丁目線ほか）

札幌市建設局 みどりの推進部

業務名 街路樹診断業務（東4丁目線ほか）

	業務委託費	円也
内訳	業務価格	円也
	消費税等相当額	円也
一金		

業務説明

1. 業務の概要

本業務は、道路整備工事等における基礎資料とするため、街路樹診断を行なうものである。

- ・対象路線 9 路線
- ・対象本数 149 本
- ・対象区 中央区、北区、東区、豊平区、西区

※路線名及び内訳本数は別添一覧表参照。

2. 履行期間

契約締結日から 令和6年7月31日 までとする。

3. 仕様書等

別添のとおり

4. 特記仕様書

- (1) 樹木の診断は樹木医の資格を有するものが行うこと。
- (2) 一部の路線（別添一覧表、備考欄参照）については、診断結果を6月中提出とし、期限については業務主任と協議すること。
- (3) 現地での診断にあたっては、官公庁に必要な届け出をするとともに、通行人や車両に十分注意して行うこと。
- (4) 業務の執行にあたっては、札幌市環境方針（令和3年4月1日）に基づき、環境に与える負荷を低減するよう努力し、成果品の使用する紙は古紙配合率の高いものを使用すること。
- (5) 受託者は役務の全部若しくは一部を第三者に委託してはならない。ただし役務の一部であって、役務の性質上特に委託者がやむを得ないと認められた場合はこの限りではないが、あらかじめ委託者の承諾を得なければならない。
- (6) 成果品については、主任技術者以外の樹木医により照査を行い、漏れや誤り、記入ミス等がないことを確認すること。報告時に照査報告書を提出すること。
- (7) 本業務で得た情報は、すべて札幌市に帰属する。

5. 提出成果品

- (1) 調査報告書（A4版）
 - (2) 街路樹診断カルテ（A4版）
 - (3) 街路樹診断総括表（A3版）
 - (4) 街路樹診断集計表（A4版）
 - (5) 位置図（A4版）
- 上記(1)～(5)の電子データ…ファイル形式について、(1)はWord、(2)から(4)はExcel形式、(5)はPDF形式とし、それ以外は業務主任と協議すること。
※提出部数は各々2部とする。
提出先：みどりの管理課、道路課

内訳書

工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	金 額	摘 要
	街 路 樹 診 断		式	1		第1号内訳書
直 接 業 務 費						
	共 通 仮 設 費		式	1		
小 計						
	現 場 管 理 費		式	1		
業 務 原 価						
	一 般 管 理 費		式	1		
業 務 価 格						
消 費 税 等 相 当 額			式	1		
業 務 委 託 費						

街路樹診断路線一覧表

コード	区名	路線番号	路線名	区間(始)	区間(終)	対象樹種名	対象本数	小計	業務計	備考
10	中央区	9511	東4丁目線	国道12号	北3条線	イヌエンジュ、イチョヨウ、イタヤカエデ	24	40	149	
10	中央区	9525	北3条線	中央東9丁目線	北2東10中通1号線	イチョウ	4			
10	中央区	4232	西16丁目線	北8条西線	桑園駅前通線	エゴノキ、ハイマツ、クワ	12			
20	北区	579	屯田第1横線(新琴似通)	上茨戸耕北線	西茨戸10-15	ヤマモミジ	26	65		
20	北区	0277	琴似停車場新琴似線	新琴似6条1丁目地先	麻生1号線	イチョウ	39			
30	東区	00273	一般道道花畔札幌線	丘珠団地19号線	元村西2号線	トチノキ、イチョウ	20	20		
40	豊平区	89	道道札幌環状線	白石中の高線	美園中の高線	ナナカマド	14	14		
70	西区	2999	北発寒支線	発寒墓地線	稲荷線	イヌエンジュ	7	10		6月中に結果提出すること
70	西区	452	一般道道下手稲札幌線	八軒橋	発寒14条2丁目901-5	ナナカマド	3			

東4丁目線



サッポロ
ファクトリー

国道12号

大通南線

150m

南1条東4丁目

北5条東3丁目

北4条東4丁目

北4条東6丁目

北4条東3丁目

北4条東5丁目

北4条東2丁目

北3条東7丁目

北3条東4丁目

北3条東5丁目

北3条東1丁目

北3条東2丁目

北2条東6丁目

北2条東4丁目

北2条東5丁目

北2条東2丁目

北2条東3丁目

北1条東5丁目

北1条東3丁目

北1条東2丁目

大通東3丁目

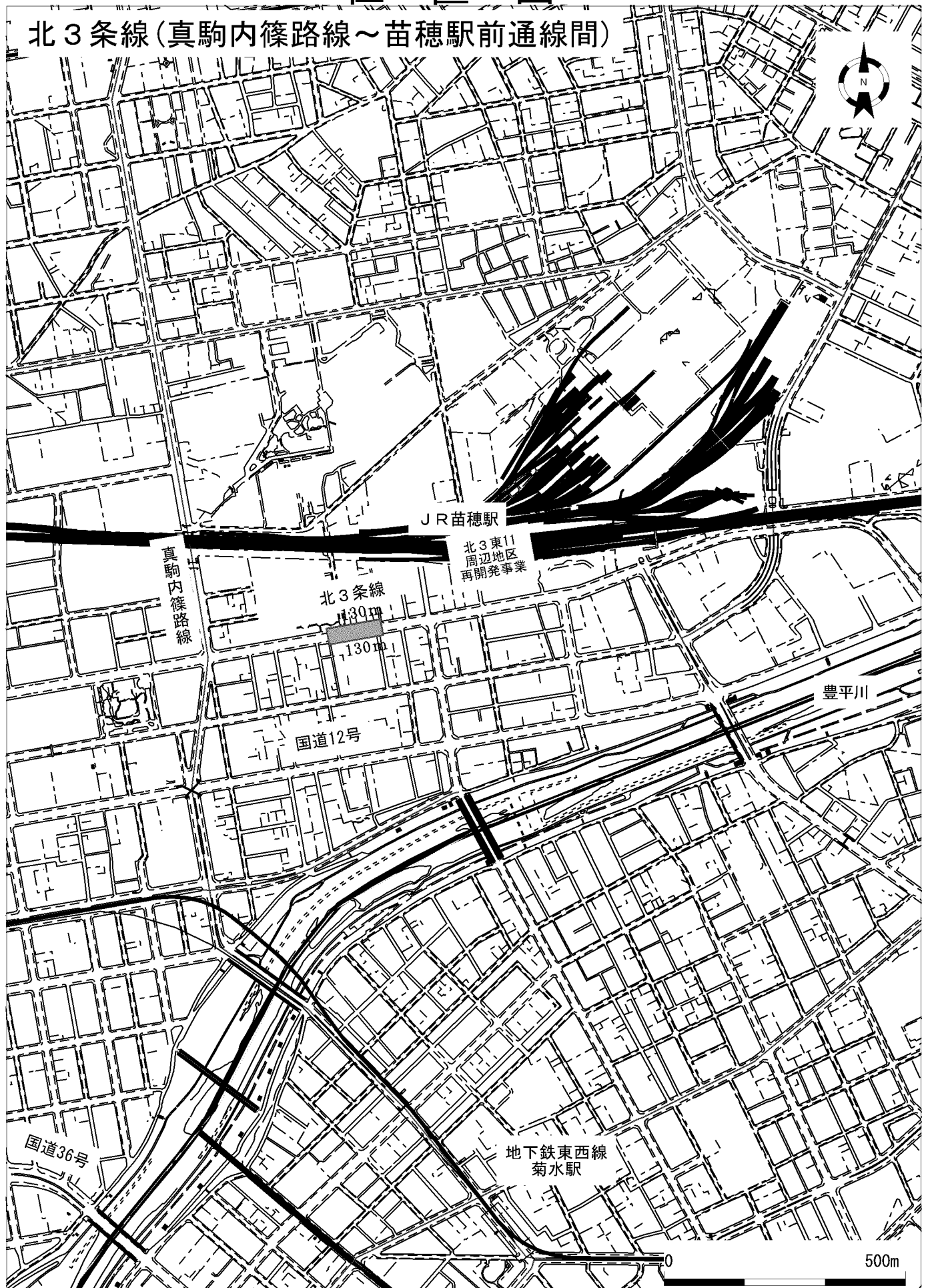
大通東4丁目

大通東2丁目

150m

位置図 1:10000

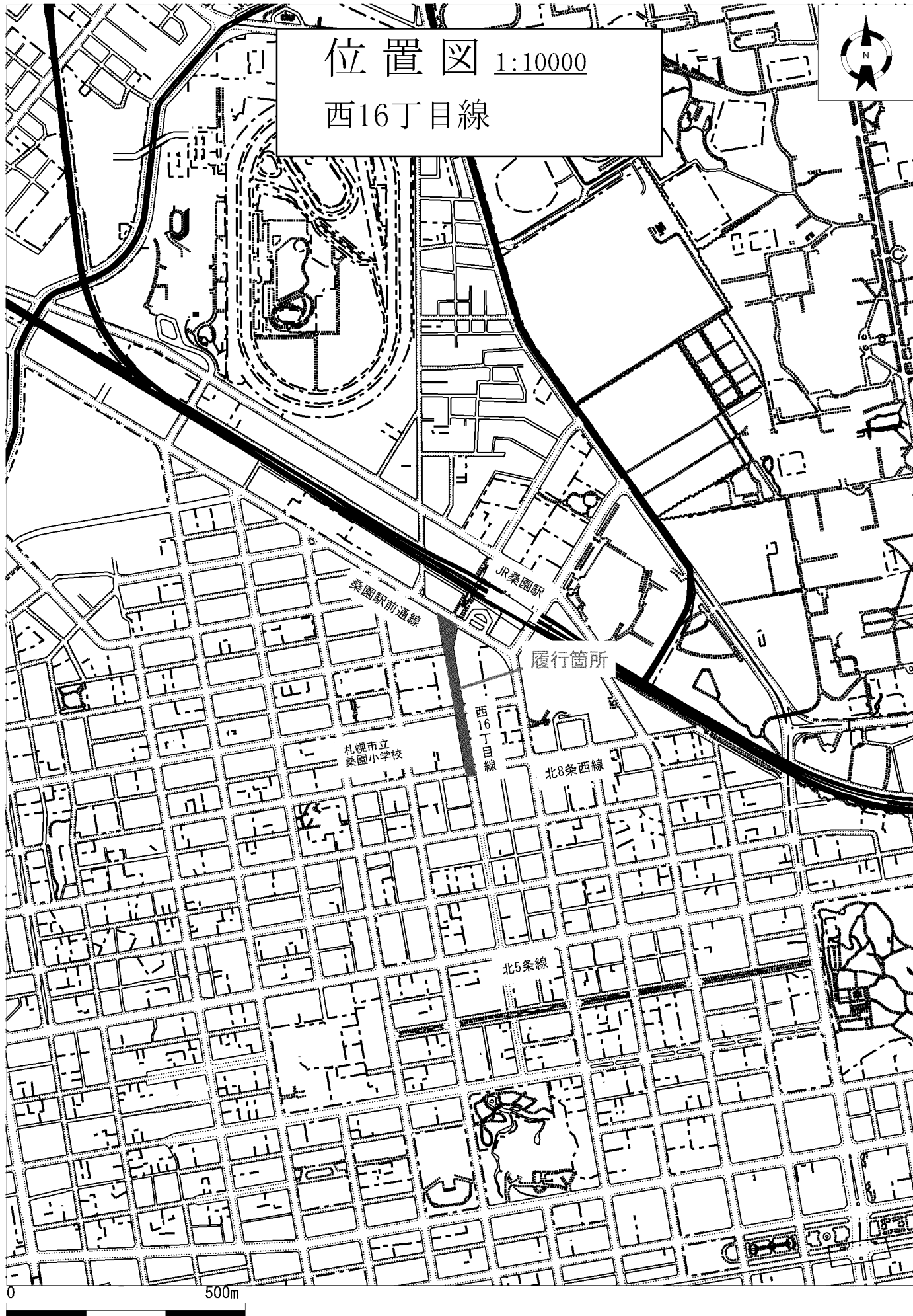
北3条線(真駒内篠路線~苗穂駅前通線間)



500m

位置図 1:10000

西16丁目線



0 500m

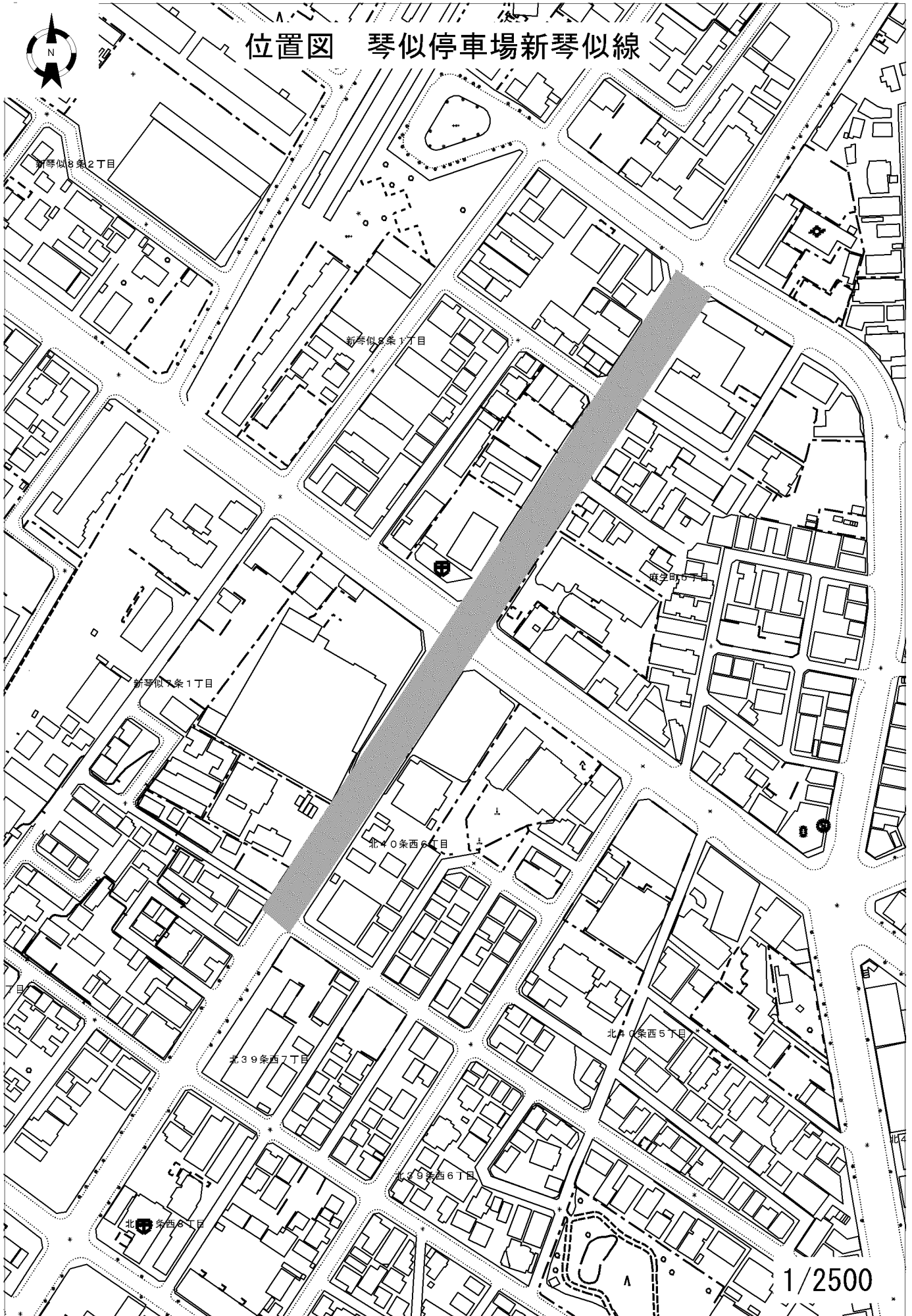
位置図 S=1:10,000

新琴似通 (札幌市北区西茨戸 6 番地ほか)





位置図 琴似停車場新琴似線



位置図 1/10,000

花畔札幌線



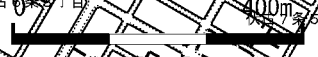
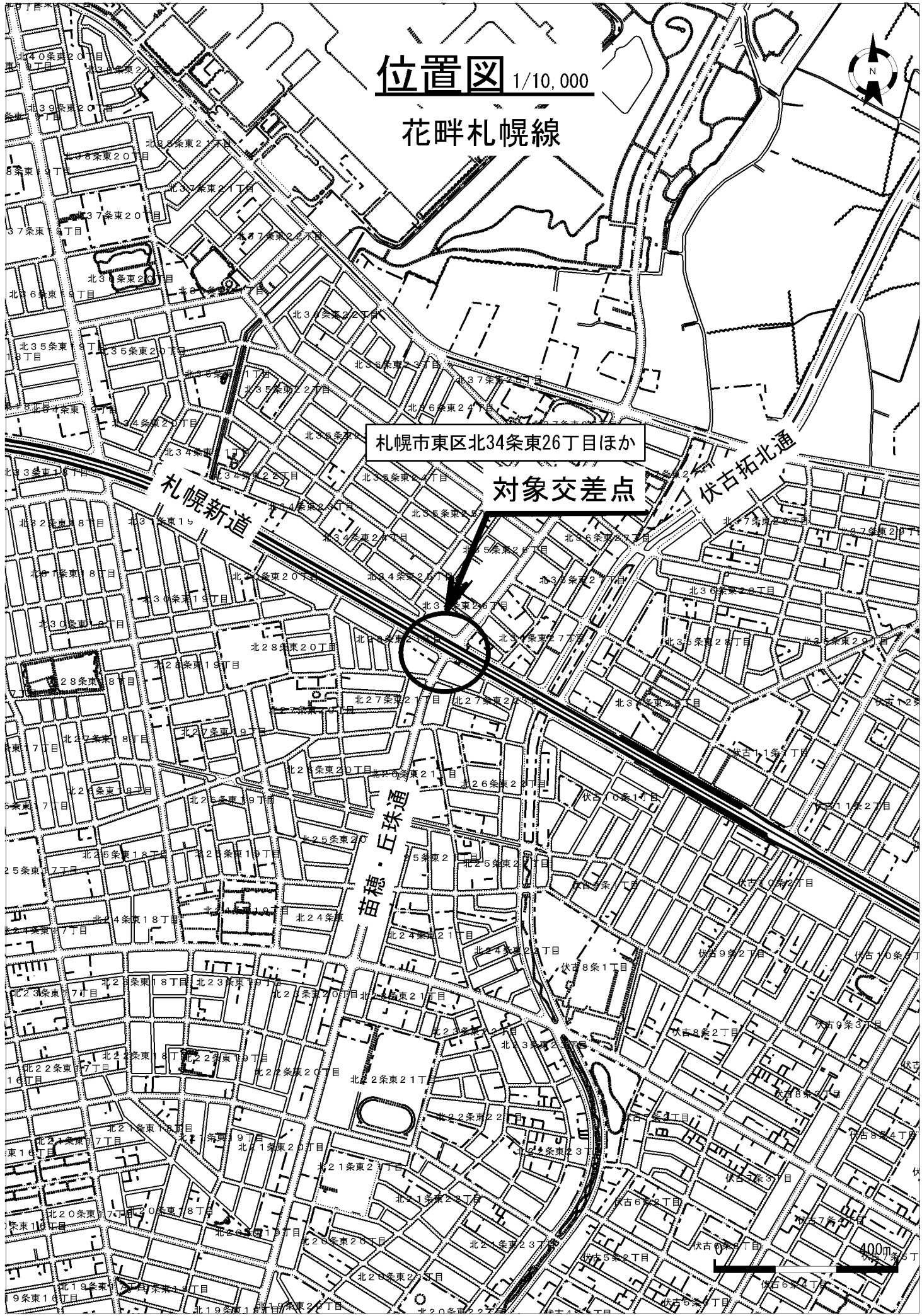
札幌市東区北34条東26丁目ほか

対象交差点

札幌新道

伏古拓北通

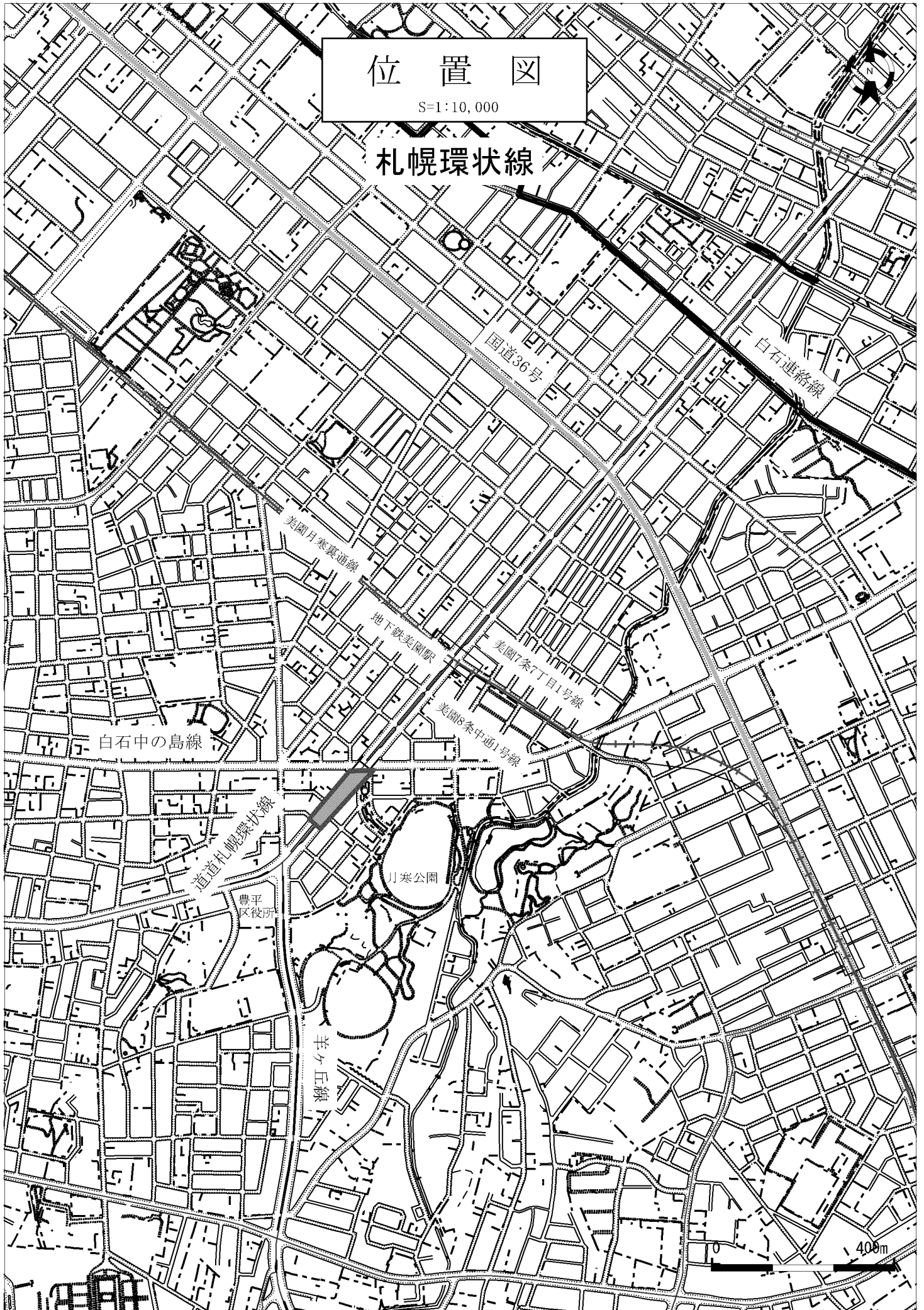
苗穂・丘珠通



位置図

S=1:10,000

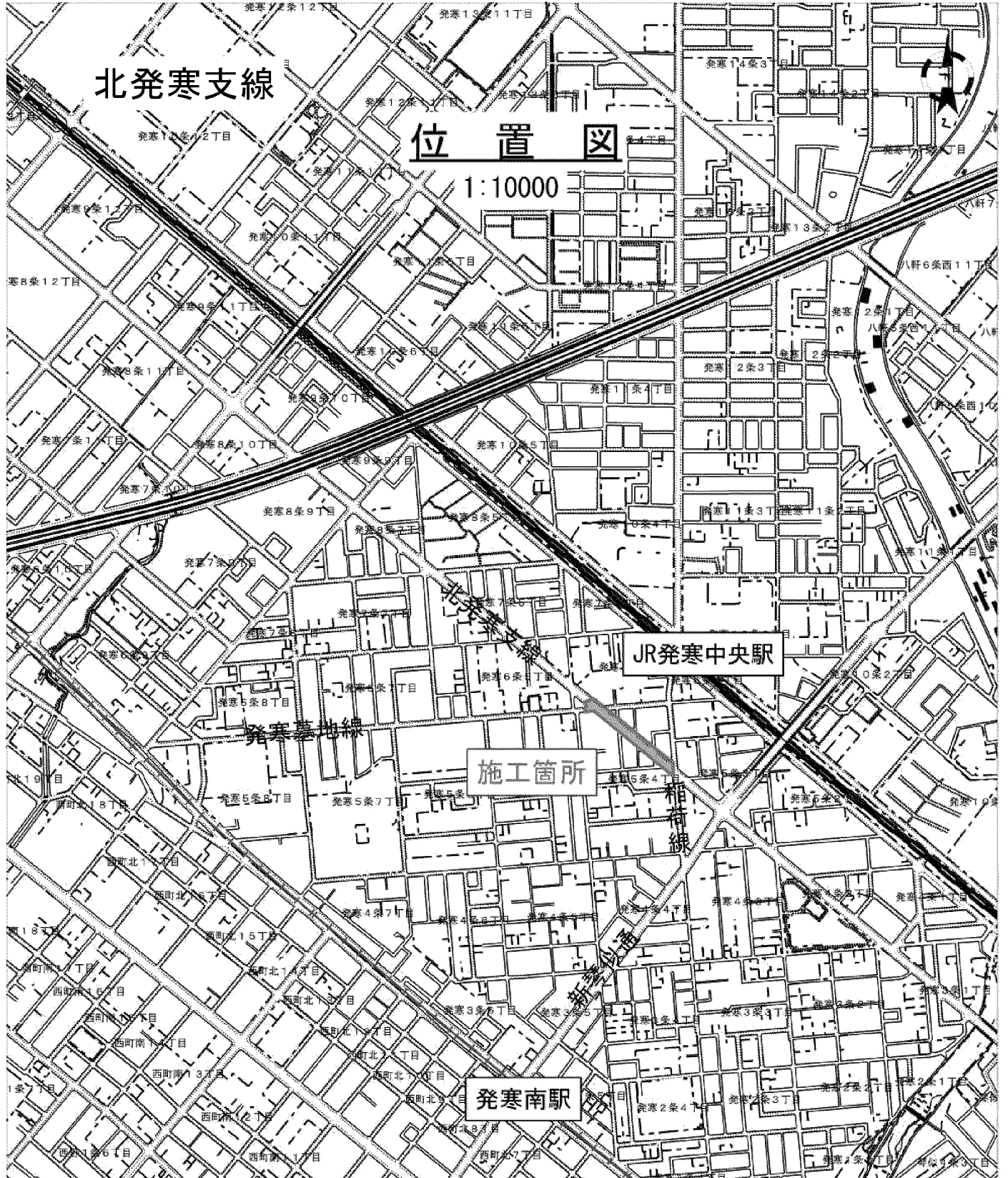
札幌環状線



北発寒支線

位置図

1:10000



JR発寒中央駅

施工箇所

JR発寒南駅

相模線

JR発寒線

北発寒支線

位置図 1/10,000

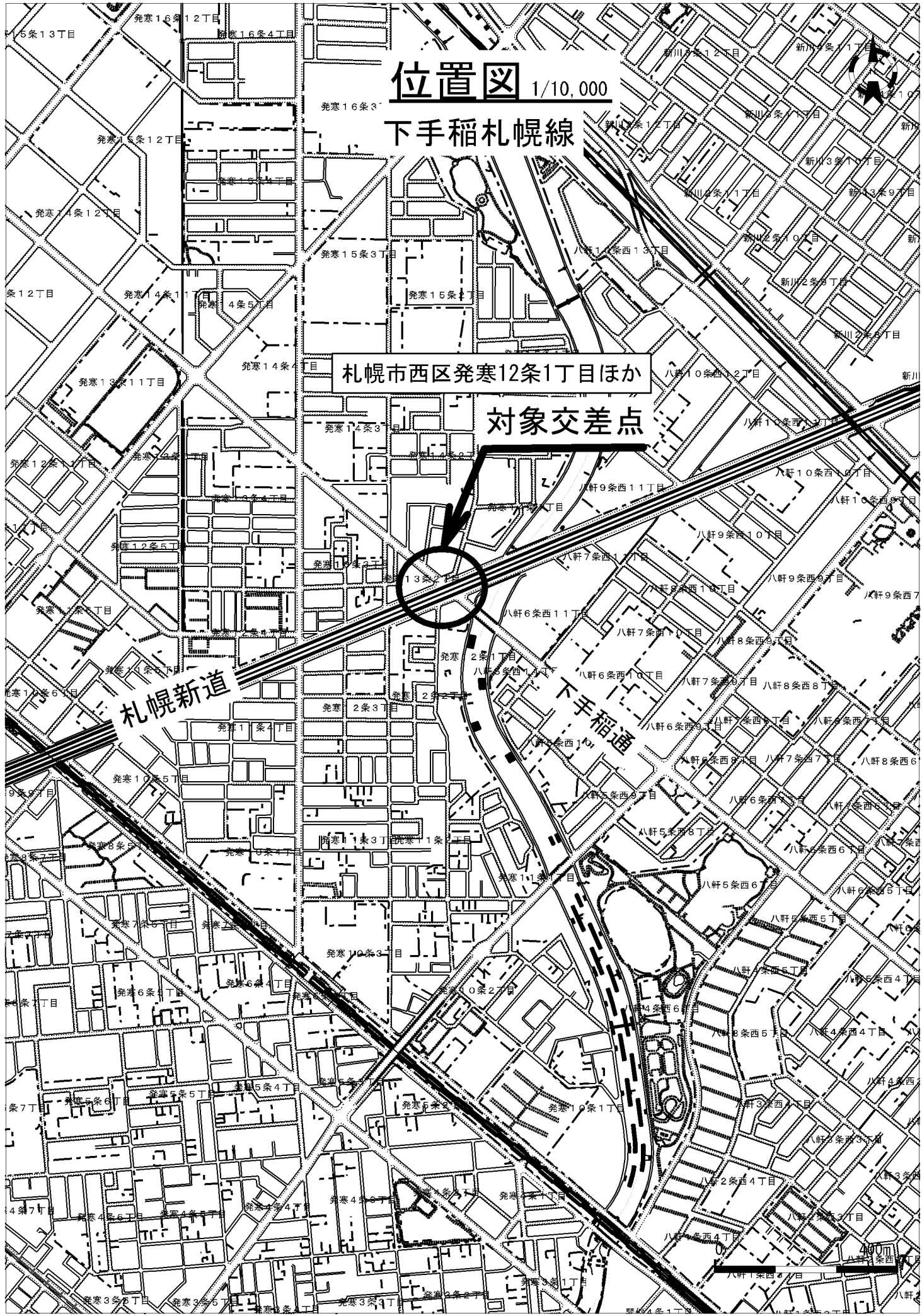
下手稲札幌線

札幌市西区発寒12条1丁目ほか

対象交差点

札幌新道

下手稲通

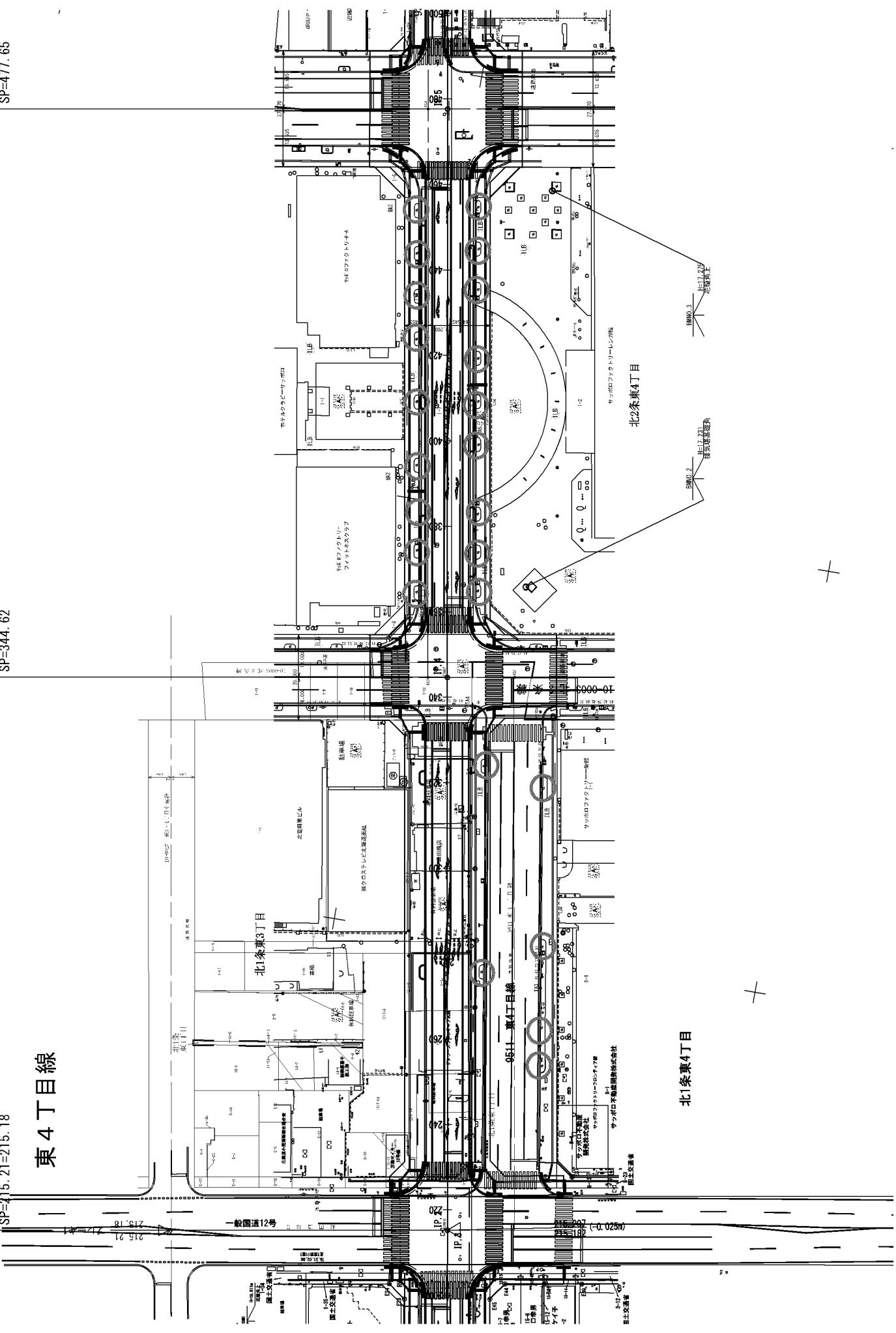


国道12号線(北1条線)
SP=215.21=215.18

10-0003 北2条線
SP=344.62

9525 北3条線
SP=477.65

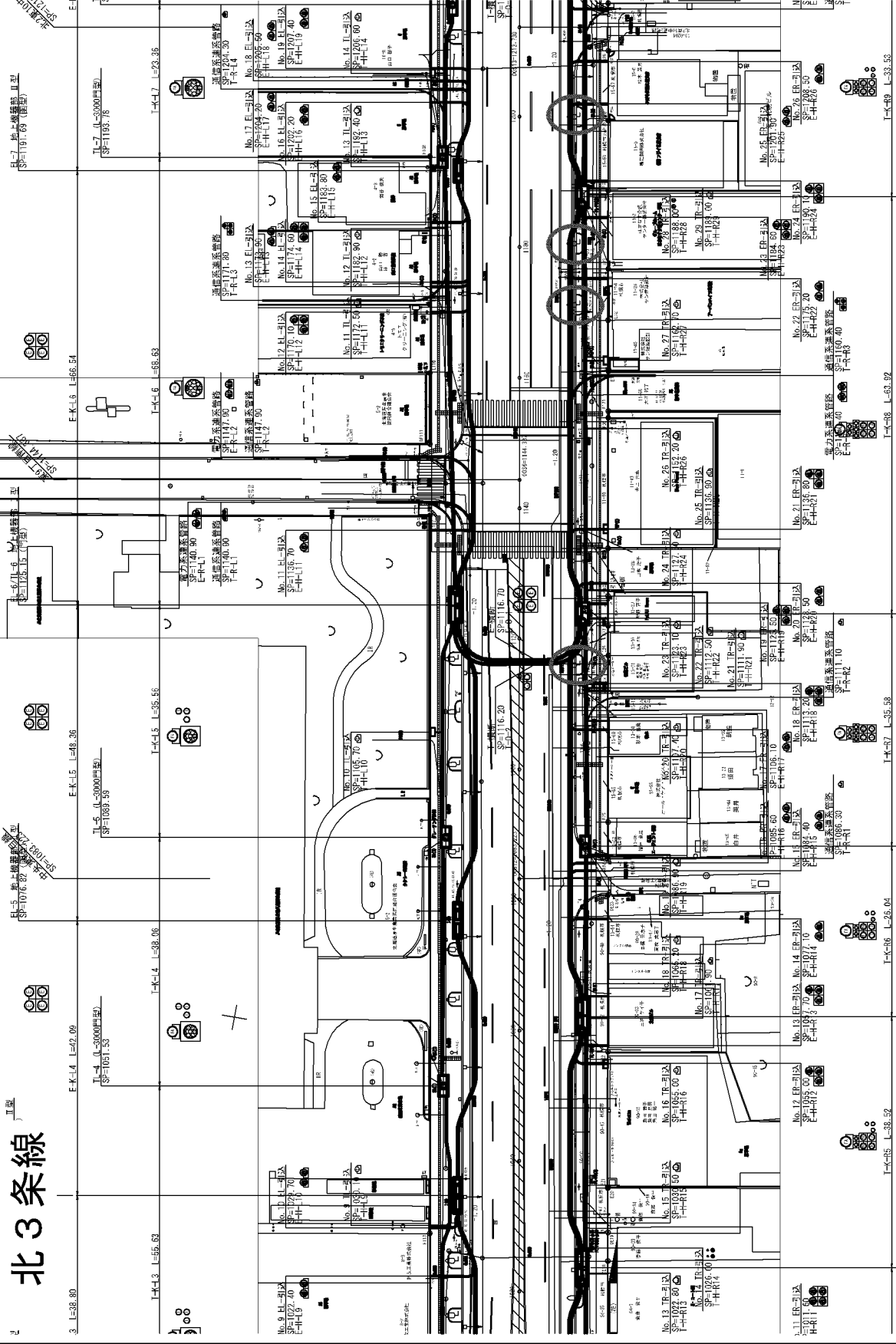
東4丁目線



北3条線

Ⅰ型

計画平面図(2) S=1:300



凡例

記号	名称	説明
○	電力系統	電力系統
○	通信系統	通信系統
○	給排水系統	給排水系統
○	ガス系統	ガス系統
○	その他	その他

地下埋設物凡例

○	電力系統
○	通信系統
○	給排水系統
○	ガス系統
○	その他

令和元年 設計図	
工務名 電線・ガス・水道・下水道・防犯カメラ	
図面名称 計画平面図(2)	
課長 飯島 隆	縮尺 1:300
図面番号 R02.3.802.3	000
札幌市建設局 土木部	

IR-5 (L=3000mm型) SP=1088.22	E-K-45 L=61.62
IR-7 (L=3000mm型) SP=1088.22	E-K-46 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-47 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-48 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-49 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-50 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-51 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-52 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-53 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-54 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-55 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-56 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-57 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-58 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-59 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-60 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-61 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-62 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-63 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-64 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-65 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-66 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-67 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-68 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-69 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-70 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-71 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-72 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-73 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-74 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-75 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-76 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-77 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-78 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-79 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-80 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-81 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-82 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-83 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-84 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-85 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-86 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-87 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-88 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-89 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-90 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-91 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-92 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-93 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-94 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-95 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-96 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-97 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-98 L=63.92
IR-4 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-99 L=63.55
IR-5 (L=3000mm型) SP=1082.18	E-K-100 L=63.92

西16丁目線

道路中心線標高表 (単位: m)

距離	標高
0	3.800
10	3.800
20	3.800
30	3.800
40	3.800
50	3.800
60	3.800
70	3.800
80	3.800
90	3.800
100	3.800
110	3.800
120	3.800
130	3.800
140	3.800
150	3.800
160	3.800
170	3.800
180	3.800
190	3.800
200	3.800

道路中心線標高表 (単位: m)

距離	標高
0	3.800
10	3.800
20	3.800
30	3.800
40	3.800
50	3.800
60	3.800
70	3.800
80	3.800
90	3.800
100	3.800
110	3.800
120	3.800
130	3.800
140	3.800
150	3.800
160	3.800
170	3.800
180	3.800
190	3.800

標高表

距離	標高
0	3.800
10	3.800
20	3.800
30	3.800
40	3.800
50	3.800
60	3.800
70	3.800
80	3.800
90	3.800
100	3.800
110	3.800
120	3.800
130	3.800

道路中心線標高表 (単位: m)

距離	標高
0	3.800
10	3.800
20	3.800
30	3.800
40	3.800
50	3.800
60	3.800
70	3.800
80	3.800
90	3.800
100	3.800
110	3.800
120	3.800
130	3.800
140	3.800
150	3.800
160	3.800
170	3.800
180	3.800
190	3.800
200	3.800

道路中心線標高表 (単位: m)

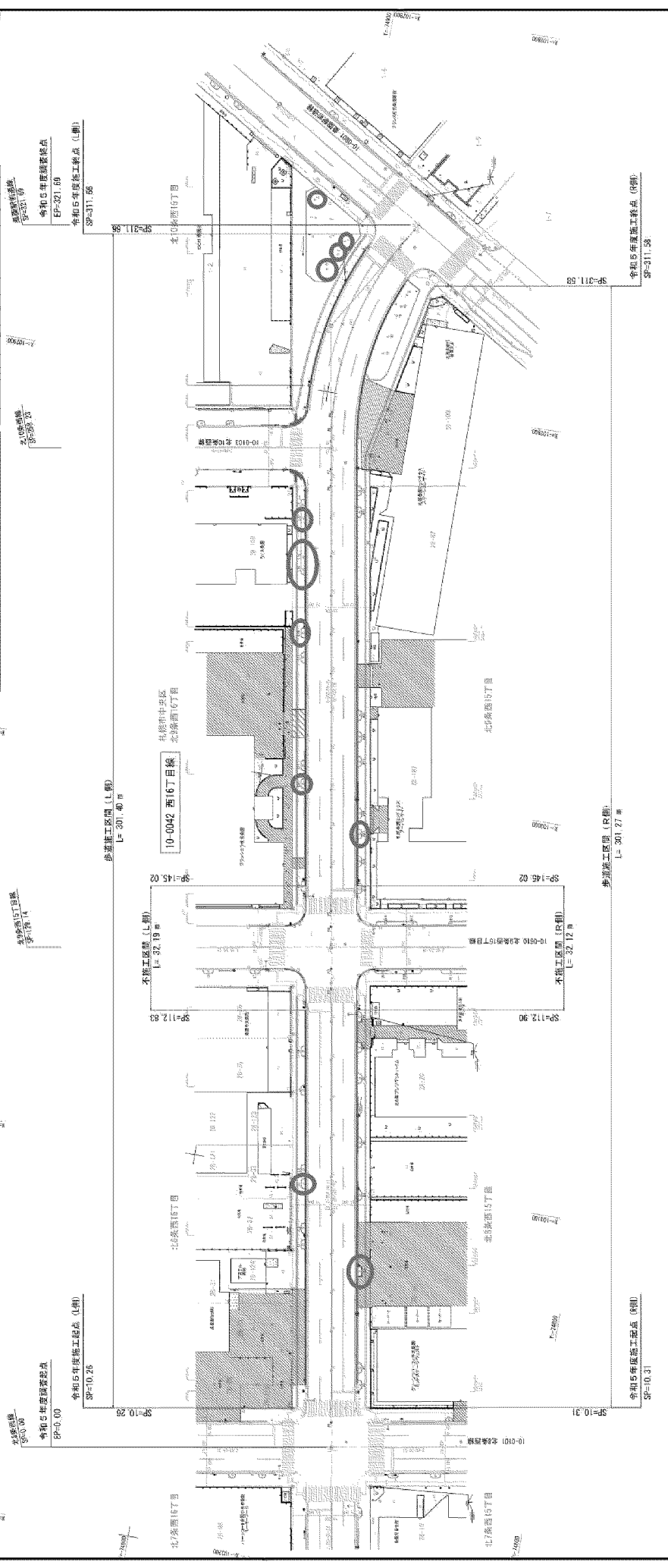
距離	標高
0	3.800
10	3.800
20	3.800
30	3.800
40	3.800
50	3.800
60	3.800
70	3.800
80	3.800
90	3.800
100	3.800
110	3.800
120	3.800
130	3.800
140	3.800
150	3.800
160	3.800
170	3.800
180	3.800
190	3.800
200	3.800

土木部工事原簿 (A)

年度	工事名	面積	単価	総額
令和4
令和5

土木部工事原簿 (B)

年度	工事名	面積	単価	総額
令和4
令和5



10-0042 西16丁目線

令和4年度設計図
 訂正: 矢野工務株式会社
 1号棟図面—1号棟附設エレベーター
 2024.05.29

工番名	全体平面図		
作業年月	図2	冊2	頁1
縮尺	1000		
図名	全体平面図		

札幌市建設局 土木部

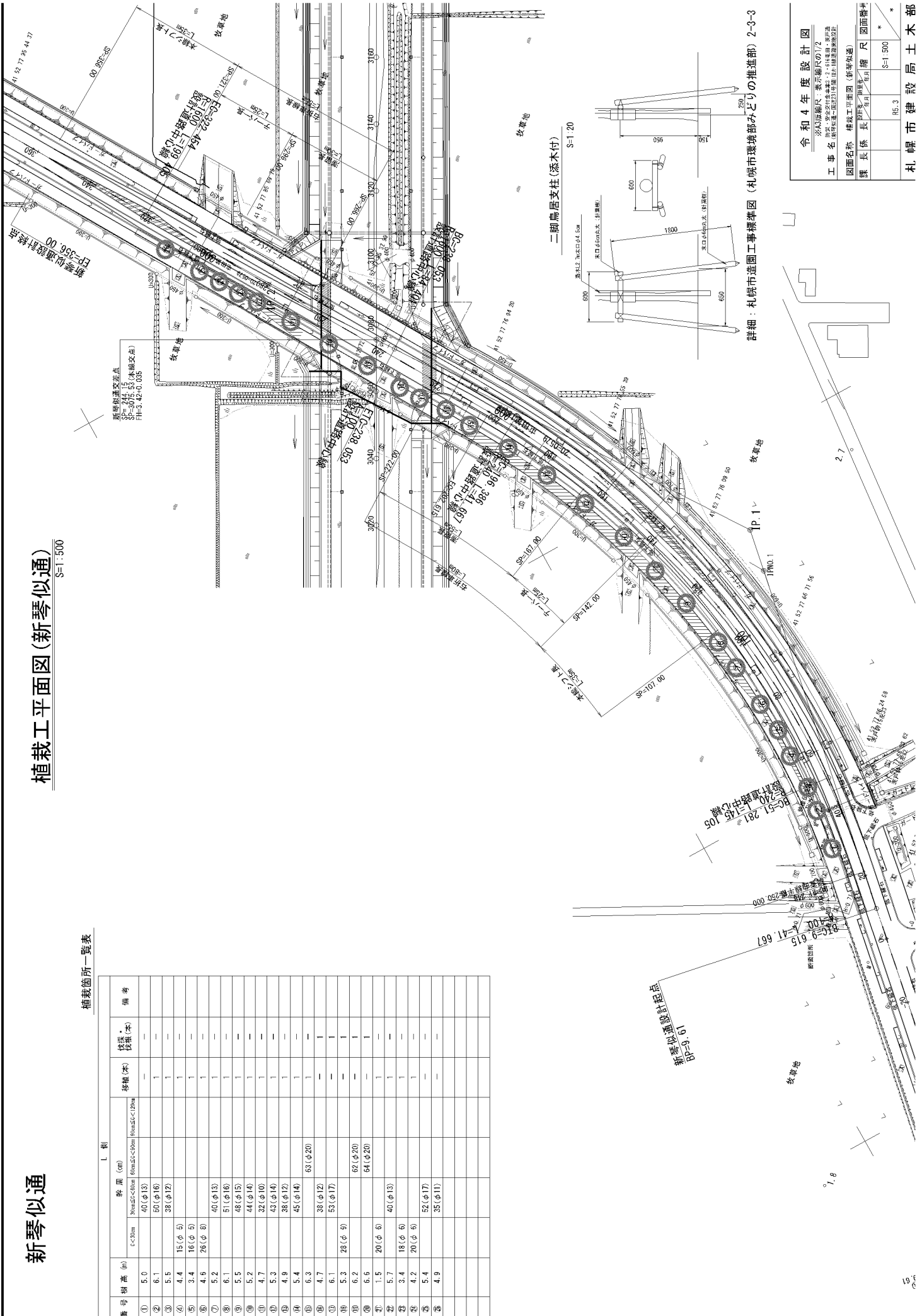
新琴似通

植栽工平面図(新琴似通)

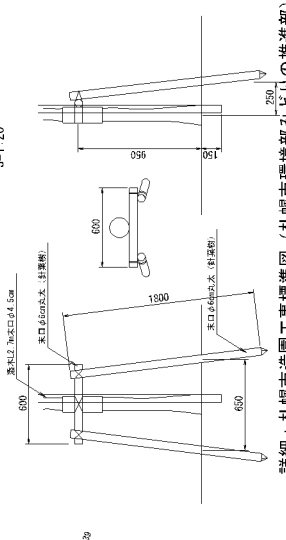
S=1:500

植栽箇所一覧表

番号	樹高 (m)	幹周 (cm)		株数 (本)	植栽・供植 (本)	備考
		φ<30mm	30mm<φ樹 (φ10mm<φ樹)<φ30mm (φ樹)<φ20mm			
①	5.0		40 (φ13)		-	
②	6.1		50 (φ16)		-	
③	5.5		38 (φ12)		1	
④	4.4		15 (φ5)		1	
⑤	3.4		16 (φ5)		-	
⑥	4.9		26 (φ8)		1	
⑦	5.2		40 (φ13)		-	
⑧	6.1		51 (φ16)		-	
⑨	5.5		48 (φ15)		-	
⑩	5.2		44 (φ14)		-	
⑪	4.7		32 (φ10)		-	
⑫	5.3		43 (φ14)		-	
⑬	4.9		38 (φ12)		-	
⑭	5.4		45 (φ14)		-	
⑮	6.3		63 (φ20)		-	
⑯	4.7		38 (φ12)		1	
⑰	6.1		53 (φ17)		-	
⑱	5.3		28 (φ9)		1	
⑲	6.2		62 (φ20)		-	
⑳	6.6		64 (φ20)		1	
㉑	1.5		20 (φ6)		1	
㉒	5.7		40 (φ13)		-	
㉓	3.4		18 (φ6)		1	
㉔	4.2		20 (φ6)		1	
㉕	5.4		52 (φ17)		-	
㉖	4.9		35 (φ11)		-	



二脚鳥居支柱(添木付) S-1.20



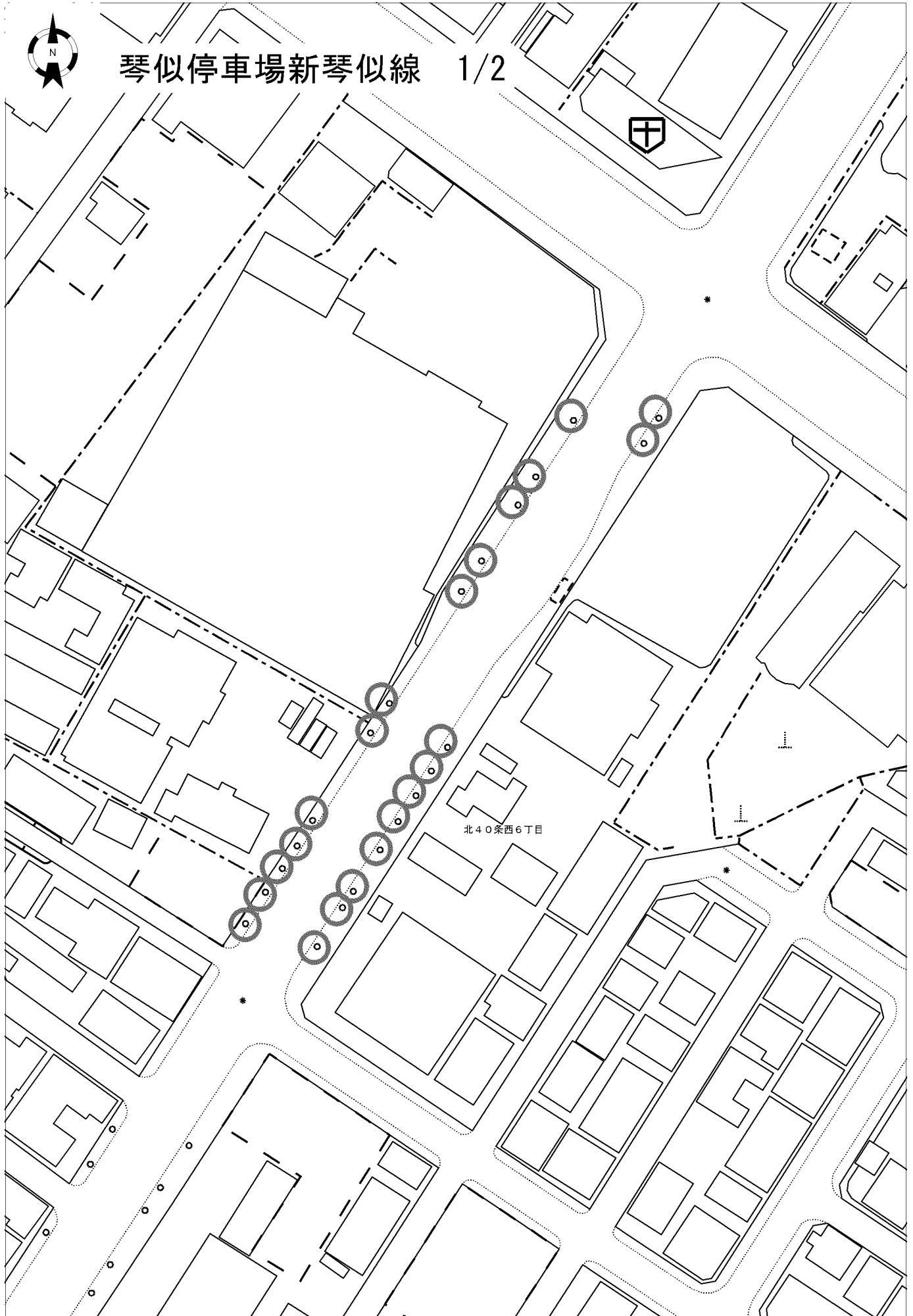
詳細：札幌市道園工事標準図(札幌市環境部みどりの推進部) 2-3-3

令和4年度設計図	
※A3用紙記入：高さ縮尺の1/2	
※B1用紙記入：高さ縮尺の1/2	
工事名称	札幌市道園工事標準図(新琴似通)
図面名称	植栽工平面図(新琴似通)
課長	長 野 月 香
設計	長 野 月 香
校核	長 野 月 香
縮尺	S=1:500
図面番号	RS.3

札幌市建設局土木部

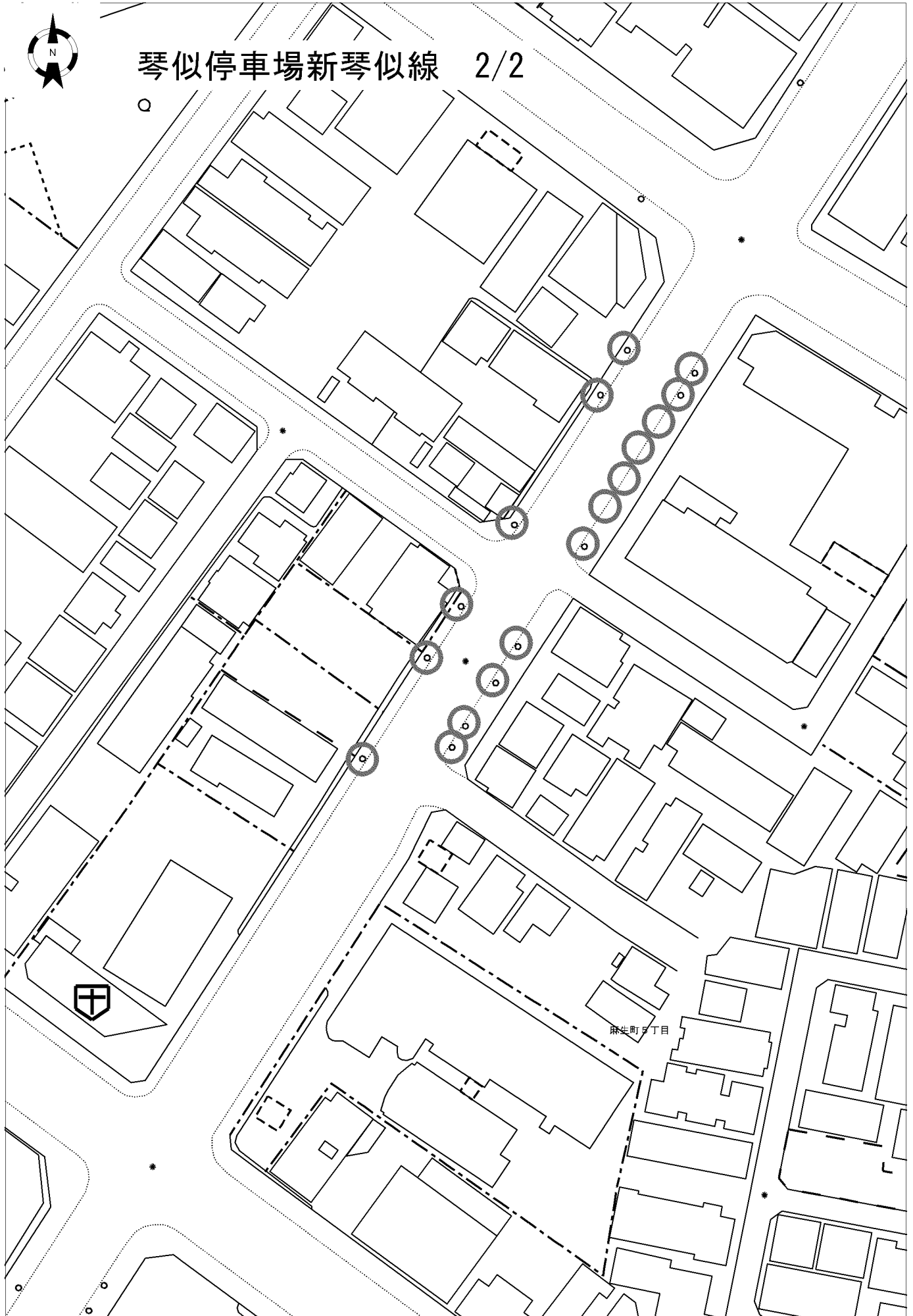


琴似停車場新琴似線 1/2



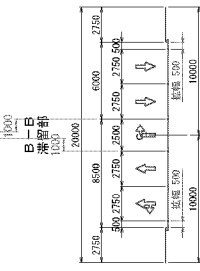
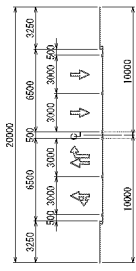


琴似停車場新琴似線 2/2



花畔札幌線

0273 苗穂・丘珠通 苗穂側
A-A 一般部

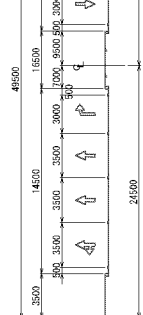


0273 苗穂・丘珠通
(一般道) 花畔札幌線
種線区分 第4種2級
設計速度 V=50km/h

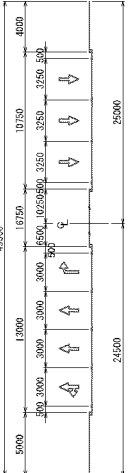
街路樹

札幌新道
(一般道) 274号線
種線区分 第4種1級
設計速度 V=60km/h

札幌新道
(一般道) 274号線
種線区分 第4種1級
設計速度 V=60km/h



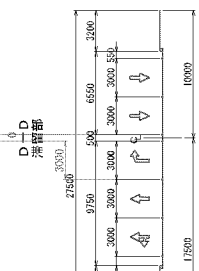
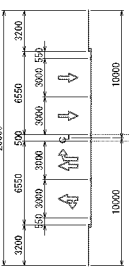
札幌新道 北広高側
E-E 一般部
溝留部



平面図(交差点一般図)

【苗穂・丘珠通×札幌新道】
S=1:500

0273 苗穂・丘珠通 丘珠側
C-C 一般部



0273 苗穂・丘珠通
(一般道) 花畔札幌線
種線区分 第4種2級
設計速度 V=50km/h

【苗穂・丘珠通×札幌新道】

令和5年度設計図			
下等道路(札幌新道交差点部) ほか工務作業員予備設計			
図面名称	平面図(交差点一般部)	縮尺	図面番号
種線区分	種線区分	R6.3	I-1
設計速度	設計速度	R6.3	I-1

札幌市建設局土木部

※特記事項
・図面上に記載されている道路幅員は参考とする。
・取込建築物は、現況調査、整理費をより勘定した
ものであるため、実施設計時は詳細調査を行う
こと。

環状線 2/2

美園12条7丁目

平面図(9)
(札幌駅状線)

S=1:200



凡例	記号・施設名
交通関係	乗車専用カーブ
	高圧送電ケーブル
	ケーブルケーブル
	低圧送電ケーブル
電線関係	低圧送電ケーブル
	高圧送電ケーブル
	ケーブルケーブル
	ケーブルケーブル
	ケーブルケーブル
その他	北地区総合開発区 (株)
	東地区総合開発区 (株)
	札幌市建設局 (株)
	(株) NIT E&S 総合建設
	建設ケーブル
	建設ケーブル
	建設ケーブル
	建設ケーブル
	建設ケーブル
	建設ケーブル

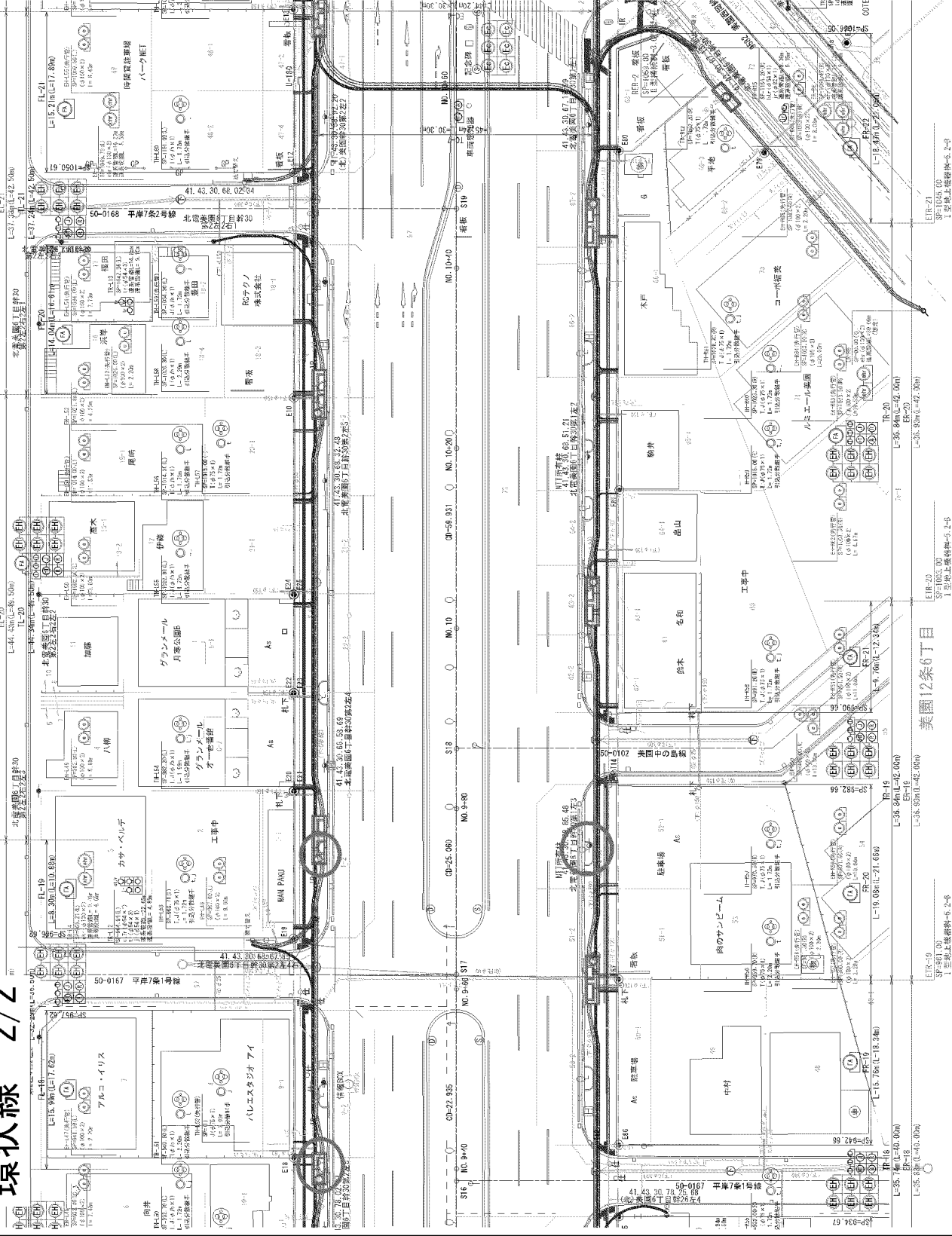
記号	工種・施設名
○	特殊部 E100(電力・通信)
□	特殊部 自衛(電力)
◇	特殊部 自衛(通信)
△	電力(管線本線可引込運来)
▽	通信(管線本線可引込運来)
◇	L=管線延長 (L=派点間延長)
○	移設柱 (供電柱、北電柱、MT柱)
○	新設柱 (供電柱、北電柱、MT柱)

地下埋設物について
本制度の地下埋設物は、関係機関の資料を基に作成している。
工事前には、関係機関との協議、地中調査等を行い、
予定位置付近で作業を行うとする。

一家団地35号線～北平川橋脚間

令和元年度設計図	
工務名	札幌市建設局
図面名称	環状線 2/2
課長	坂本 隆
設計者	山本 隆
縮尺	1:200
図面番号	9
原図番号	92

札幌市建設局土木部

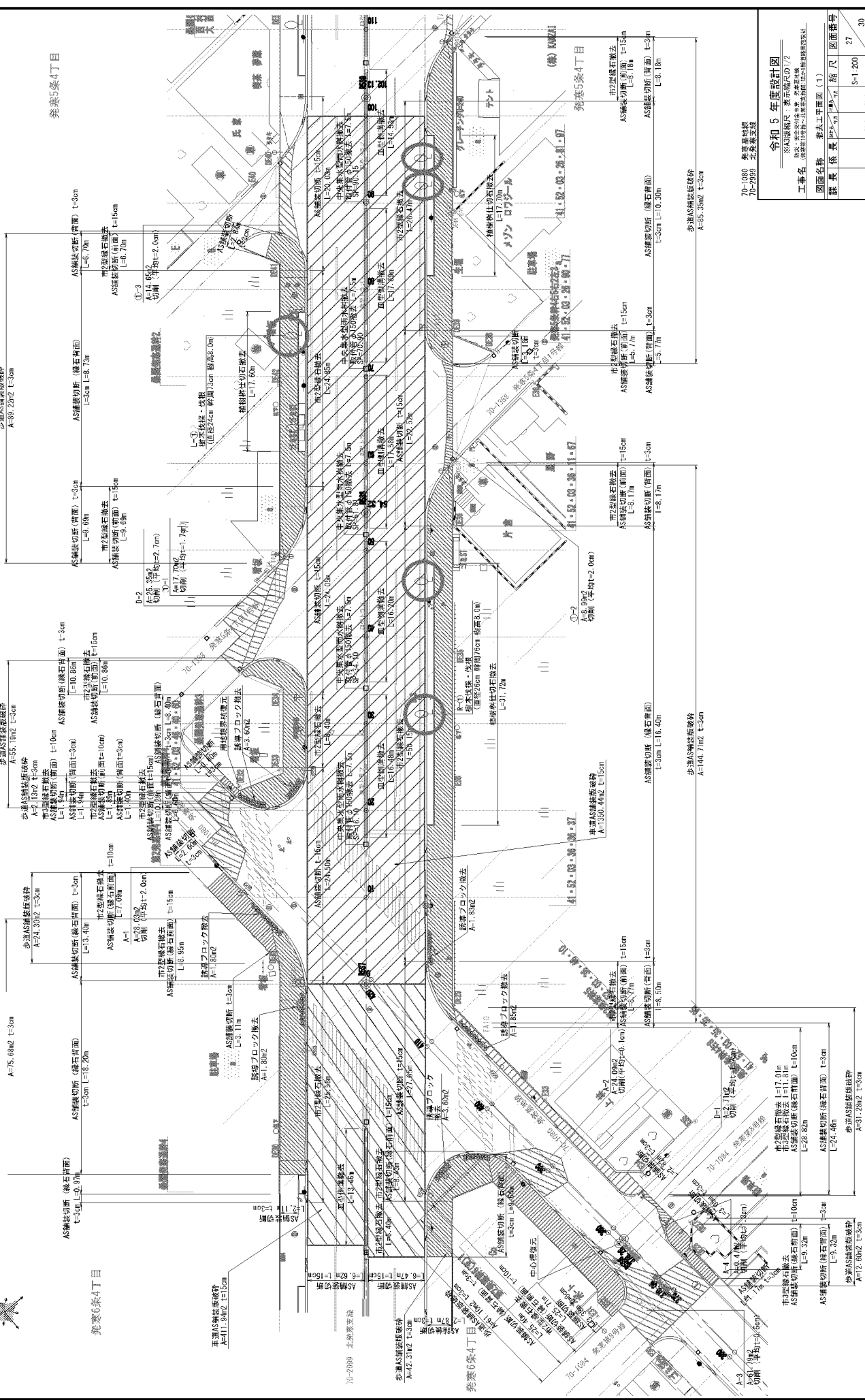




北発寒支線 1/2

撤去工平面図 (1)

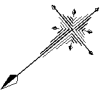
S=1:200



70-1080 北海道建設
70-2950 北海道建設

令和5年度設計図	
※3段階制、表示形式の1/2	
※4段階制、表示形式の1/2	
※5段階制、表示形式の1/2	
工事名	撤去工事(北発寒支線)工事
図面名称	撤去工平面図(1)
図面番号	27
縮尺	S=1:200
区画番号	30

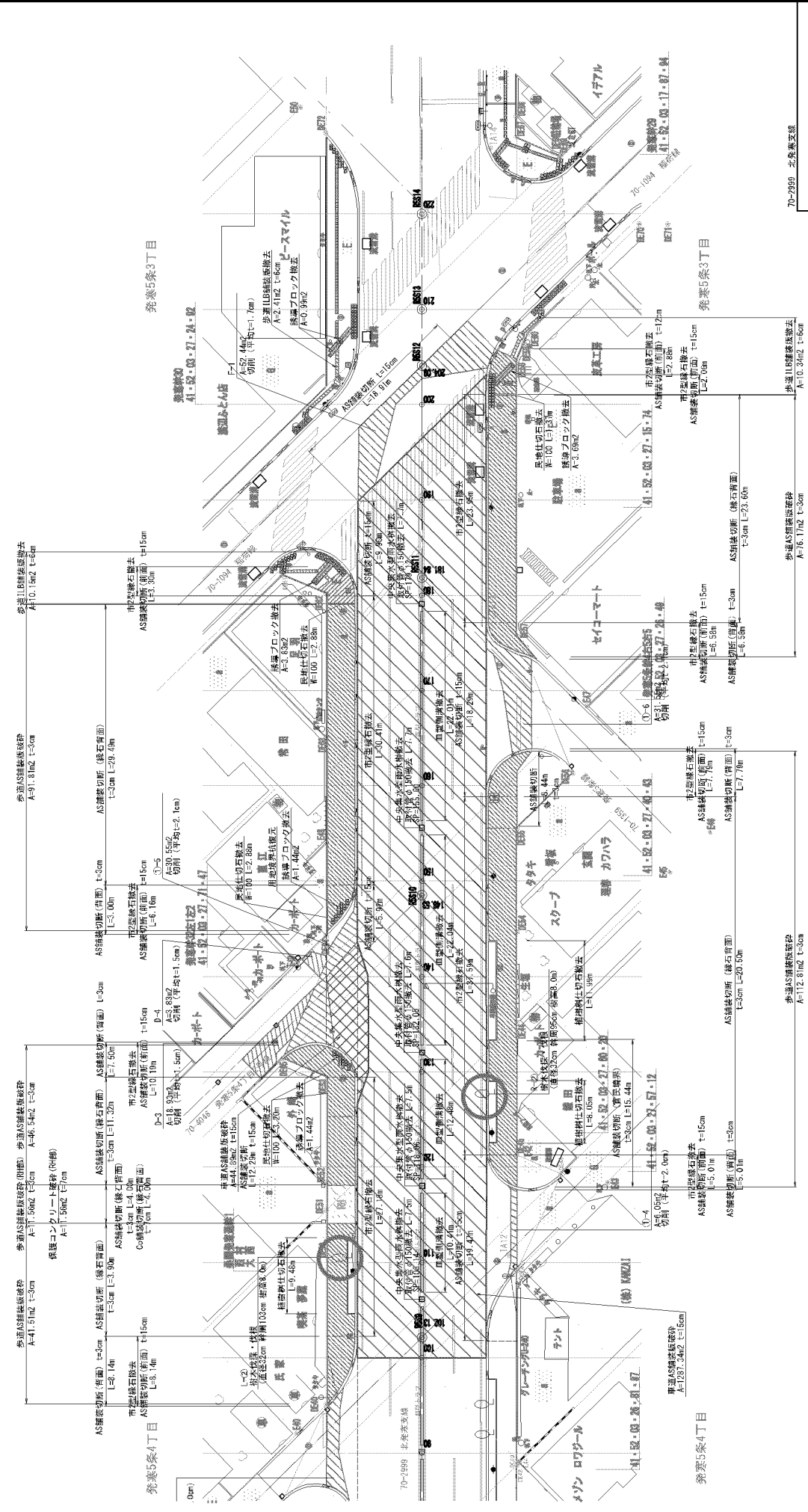
札幌市建設局土木部



北発寒支線 2/2

撤去工平面図 (2)

S=1:200



70-2994 北発寒支線

令和5年度設計図	
※3層幅尺: 表示幅尺の1/2	
※4層幅尺: 表示幅尺の1/4	
※5層幅尺: 表示幅尺の1/5	
工事名	撤去工
図面名称	撤去工平面図(2)
図面番号	28
縮尺	S=1:200
頁数	28
区画番号	30

札幌市建設局土木部

平面図(交差点一般図)

【下手幅通×札幌新道】

S=1:500

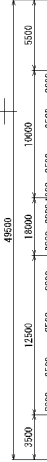
○ 既設植樹樹位置

0452 下手幅通 下手幅札幌線
(一般国道 下手幅札幌線)
種線区分 第4種2級
設計速度 V=50km/h

70-1097 北空業第5号線
G-G 一般部
1:800

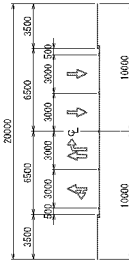


札幌新道 北広島側
E-E 一般部
1:800

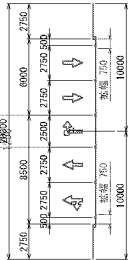


右折車線(W=2.50m)を確保した案
※設計速度 V=30km/h(八軒側)

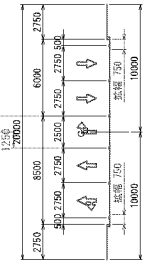
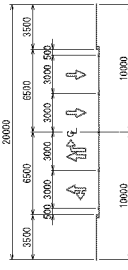
0452 下手幅通 手幅側
A-A 一般部
1:200



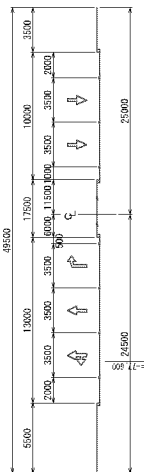
札幌新道 274号線
(一般国道 第4種1級)
設計速度 V=60km/h



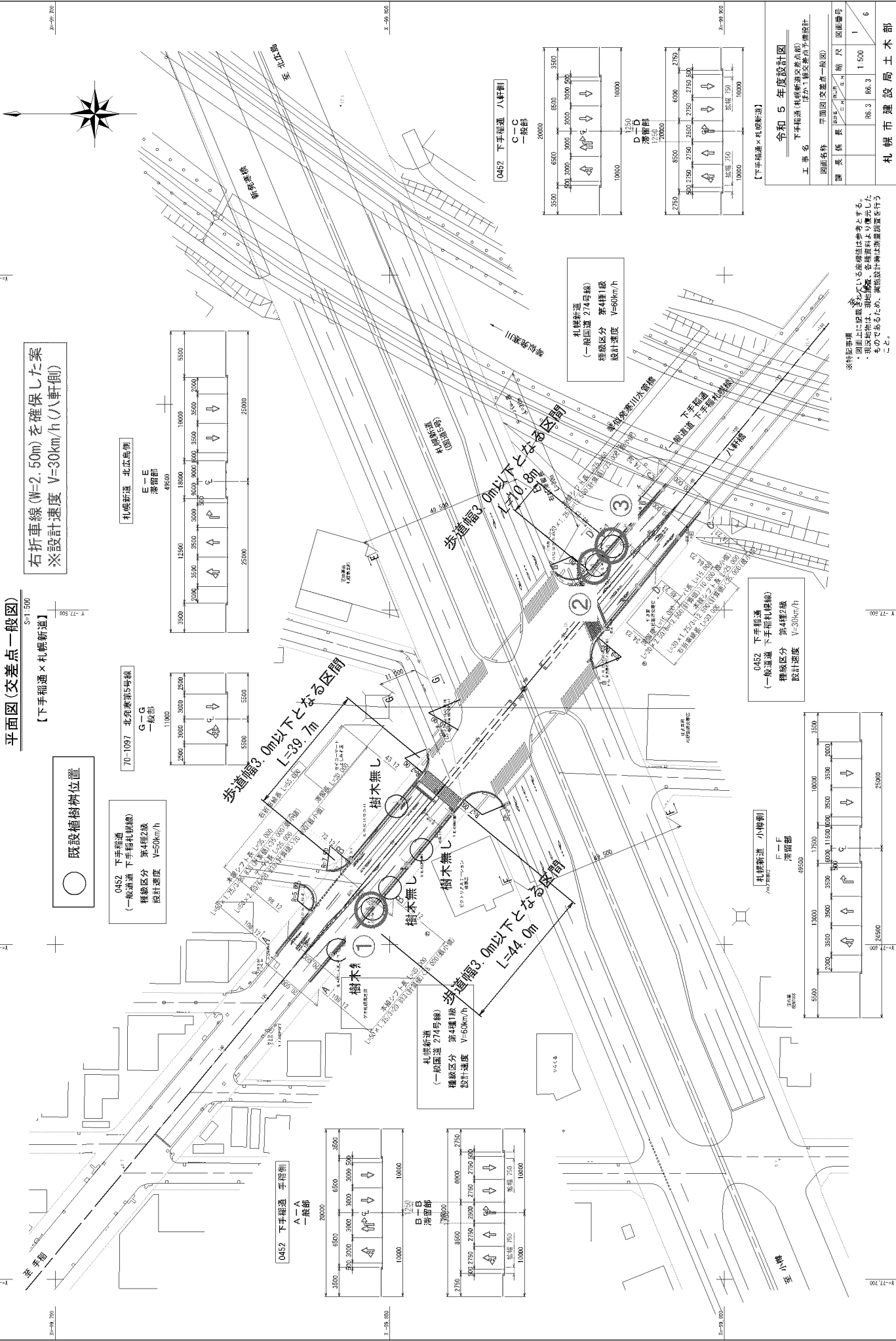
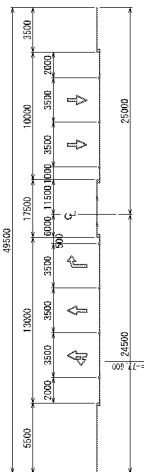
0452 下手幅通 八軒側
C-C 一般部
1:200



0452 下手幅通
(一般国道 下手幅札幌線)
種線区分 第4種2級
設計速度 V=30km/h



札幌新道 小樽側
F-E 一般部
1:800



令和5年度設計図

工事名	下手幅通(札幌新道交差点部) ほか、解決策点予備設計		
図面名称	平面図(交差点一般部)	縮尺	図面番号
課長	長	尺	1/6
係長	尺	1/500	1
課長	尺	1/500	6

※特記事項
・図面上に記載されていない座標値は参考とする。
・現地地物は、現地調査、各課資料より確認したものであるため、実施設計時は測量設置を行うこと。

街路樹診断仕様書

1 調査対象木の特定

- (1) 調査対象木について、現地で数や位置を確認すること。
- (2) 調査対象木にビニール製ナンバーテープを、地上 1.5m に車道側進行方向から見えない位置に付すこと。
- (3) 道路起点から道路終点に向かって右・左を区分し、各区のコード番号・路線番号・路線名・左右、ならびに左右それぞれ一連の個別番号を記し、調査する街路樹の整理番号とする。

2 調査診断項目

(1) 基本項目

樹種・樹高・枝張り（進行方向と直角方向）・幹周・支柱の種類・植樹形状（寸法）
 樹高・枝張りは 0.5m 単位、幹周は 1 cm 単位、植樹樹の形状は 0.1m 単位で表示する。

(2) 容姿診断

樹形・枝の枯損や折れ・枝葉密度・葉の色形大きさ・病虫害・剪定の 6 項目

(3) 健全度診断

腐朽・傷・キノコ・打音検査など 14 項目

3 診断基準

容姿診断および健全度診断は、次の基準により評価をする。

(1) 容姿診断

① 診断項目と評価基準

診断項目	樹木の見方	評 価			
		1	2	3	4
樹形	樹幹の傾斜、曲がり 樹冠の状態など全体 が望ましい樹形か	望ましい樹形 である	幾分乱れている	かなり乱れている	著しく乱れている ～崩壊している
枝の 枯損・折れ	枯枝の有無	日立たない	少しある	かなり多い	著しく多い～枯 死している
枝葉の密度	樹木全体の枝葉密度 のバランスよいか	よい	幾分悪い	かなり悪い	著しく悪い～着 葉が見られない
葉の色・形・ 大きさ	健全木と比較した場 合	正常	幾分悪い	かなり悪い	著しく悪い～枯 葉
病虫害	病状、害虫の出現	見られない	幾分被害が見ら れる	かなり被害が見 られる	被害が著しい～ 枯死、枯死に近 い
剪定	樹冠を整える剪定お よび剪定痕の巻き込 みが適切か	剪定の強弱や 巻き込みなど が適切	やや不適	かなり不適	殆ど枝葉がない など著しく不適

② 診断結果の基準

評 価	基 準
1	診断6項目の評価がすべて2以下で、平均点が1.5未満。
2	診断6項目の評価に2以下が多く、平均点が1.5～2.5未満。 ただし、「樹形」または「葉の色・形・大きさ」が3の場合は、評価3とする。これらは景観と樹勢を左右する因子であるため。
3	診断6項目の評価に3が多く、平均点が2.5～3.5未満。 ただし、倒木や枯死のおそれのある4が1つでもあれば評価4とする。
4	診断6項目の評価に4が多く、平均点が3.5以上、ただし倒木や枯死のおそれのある4が1つでもあれば評価4とする。

(2) 健全度診断

① 診断項目と評価基準

診断項目 (主項目)	評 価			
	1	2	3	4
傷	<ul style="list-style-type: none"> ・傷がない ・傷があっても小さい(1～2個) 	<ul style="list-style-type: none"> ・傷が幾分大きい ・小さい傷が多い ・傷が幾分深い 	<ul style="list-style-type: none"> ・傷の広がり幹周の1/3程度である ・傷の深さが幹径の1/3程度である ・傷が生長に影響がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・傷の広がり幹周の1/3以上で、かつ深さが幹径の1/3以上である ・根切れ等により傾斜が20度以上ある ・倒木などの恐れがある
腐 朽	<ul style="list-style-type: none"> ・腐朽が認められない 	<ul style="list-style-type: none"> ・腐朽の広がりや深さが初期段階で、小さく幹の浅い部分にとどまっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・腐朽の広がり幹周の1/3程度である ・腐朽の深さが幹径の1/3程度ある ・根株が腐朽している 	<ul style="list-style-type: none"> ・腐朽の広がり幹周の1/3以上で、かつ深さが幹径の1/3以上である～末期的症状である ・根株の腐朽が著しい ・風により倒木などの恐れがある

診断項目 (その他の項目)	「あり」又は「なし」の場合に()内に記入する事項
キノコ	予想される種類・位置・程度を記入
打音検査(異常音)	心材部の空洞を判定し、位置と程度を記入
分岐部・付根の異常	亀裂・人皮・開口空洞を判定し、位置と程度を記入

胴枯れなどの病害	胴枯病など病気の種類および位置と程度を記入
虫穴・虫フン・ヤニ	穿孔虫の種類および位置と程度を記入
幹を揺らした時の根元の揺らぎ	根元の揺らぎと危険性の程度を記入
鉄棒貫入異常	根株腐朽・空洞などの位置と程度を記入
巻き根	巻き根の程度と切除の可否を記入
ルートカラー	深植えの程度や生育への影響などを記入
露出根	支持根の判定と露出の程度・傷などを記入
建築限界への侵入	建築限界(車道側は高さ4.5m、歩道側は高さ2.5m)に幹や枝が出ていれば記入
不自然な傾斜	傾斜の原因や危険性の程度を記入

② 診断結果の判断基準

健全度の診断結果は、「傷」と「腐朽」の主項目の評価の組み合わせ、並びに「その他項目」である「キノコ」～「不自然な傾斜」の各因子を総合して決定する。判断基準の具体例や留意事項は以下のとおり。

- ・傷と腐朽がともに1でも、その他項目が一つでも該当すれば診断結果は2以上となる可能性が高い。
- ・腐朽が2でも、ベッコウタケがある場合などは、診断結果は3以上となる可能性が高い。
- ・傷と腐朽がともに3でも、不自然な傾斜により倒木の恐れがあるなど危険な場合は、診断結果は4となる。
- ・傷が4、腐朽が1、その他項目に該当しない場合は、診断結果は3になる可能性がある。

4 総合評価

容姿診断と健全度診断の結果を総合的に判断し、次の3段階に分けて評価する。

評 価	基 準
1 健 全	<ul style="list-style-type: none"> ・容姿診断「1」～「2」（診断6項目に3がなく、平均点が2.0未満の場合） ・健全度診断「1」
2 要観察	<ul style="list-style-type: none"> ・容姿診断「2」～「3」（診断6項目の平均点が2.0以上の場合） ・健全度診断「2」～「3」 ※腐朽の位置などにより倒木の危険があるものは「3危険」とする。
3 危 険	<ul style="list-style-type: none"> ・容姿診断「4」 ・健全度診断「4」 ・ただし、診断結果に関わらず、次の理由で倒木の危険がある場合は「3(危険)」とする。 ①腐朽の位置から倒木や幹折れにつながるもの、②根株腐朽が著しく進んでいるもの、 ③根元が揺らぎ放置すれば倒木する恐れがあるもの

5 診断カルテの作成

調査木ごとに診断カルテ（様式1）を作成する。様式1、2ともに記入例を参考に記載する。

(1) 調査・診断・評価項目

各項目について記入する。

樹種名は標準和名とし、関山等のヤエザクラについてはサトザクラ、シラカバまたはシラカンバはシラカンバとすること。また、樹種名は全角カタカナとすること。

(2) 写真

様式1に調査木の全景写真を添付する。写真は業務期間において緑量の多いときに撮影したものを添付すること。

様式2の詳細写真は、総合評価2および3の場合は必ず添付すること。

(3) 模式図

傷や腐朽などの状況を図示する。

総合評価3の場合は、様式2の側面図・断面図・診断概要図を必ず記載すること。

総合評価2の場合は、様式2の側面図・断面図を記載すること。

なお、切除を要する危険な枯れ枝や樹木傾斜、スズメバチの巣などがある場合は、総合評価に関わらず診断概要図にその位置などを図示すること。

(4) 所見欄

・容姿診断結果（樹形や病虫害等）、健全度診断結果（傷や腐朽）の原因や対策を記載する。次に、総合評価の所見を記載する。特に、枯れ枝など除去する必要がある枝を記載する。なお、3危険と判断された樹木には、「伐採が望ましい」との所見を記入すること。

・樹冠や根株の損傷、腐朽が末期的症状になるまで進み、そのため健全部が少なく、倒伏の危険性が高い樹木は、カルテに「即伐採が必要」と記載する。総合評価2以上の場合は、所見を必ず記入すること。

・道路工事により街路樹の移植が必要となった場合を想定し、その際の移植や伐採などの措置について理由を含めた見解を記載すること。（例えば、「幹径が大きく移植に堪えない」「当年度に仮移植、本移植は難しい」「根回し作業ができないので、移植できない」「そもそも移植難の樹種である」「植樹柵に収まりきらない」など）

6 報告書

下記の項目をまとめて、紙およびデータで報告書を作成する。調査カルテ、診断総括表はエクセル様式で提出すること。報告書は、委託者に1部、建設局土木部道路課（以下、道路課という）に1部提出すること。

(1) 診断概要

調査期間、調査対象木、調査方法、診断及び評価方法を取りまとめ記載すること。

(2) 調査結果と所見（集計表）

①路線別、②樹種別に1健全、2要注意、3危険木の本数及び危険木率（%表示）を算出すること。③径級については幹周60cm未満、60cm以上120cm未満、120cm以上の1健全、2要注意、3危険木の本数、危険木率（%表示）を算出すること。算出結果は集計表にまとめること。

①路線別、②樹種別、③径級別の本数、割合（%表示）をまとめた結果を分析し、総合的な評価についてまとめること。

(3) 位置図

調査木の現地での位置を特定可能な図面を位置図として作成すること。

位置図には、街路樹診断の結果について、1（健全）は緑色、2（要観察）は黄色、3（危険）は赤色で表示すること。図面に図示する位置図番号については、路線番号ごとに、別紙の附番ルールに基づき 5 桁表示すること。位置図は路線毎にまとめた PDF ファイルを提出すること。

(4) 診断カルテ

樹木ごとに、様式 1 と 2 を見開きにして、A4 たてサイズにカラー印刷する。

(5) 診断総括表

整理番号は別紙のとおり委託者が指定する 11 桁の整理番号とし、樹木ナンバーについてはナンバーテープの番号とすること。街路樹診断カルテを区別に 1 つの診断総括表にまとめて、危険、要観察、健全の区別を色分け表示する。総括表は A3 よこサイズに印刷する。（記入例を参考にする。）診断総括表への列の追加をしないこと。エクセルの非表示機能を使用して不要な列を隠さないこと。診断総括表は診断カルテとは別ファイルとし、マクロなどの計算式は一切入れないこと。診断総括表は xlsx ファイル形式で提出すること。

7 その他

- (1) 発注者及び道路課との打ち合わせ前に、現地にて対象木の数や位置を確認すること。疑義があれば、協議の上、調整を行うこと。
- (2) みどりの管理課及び道路課との打合せにおいては、街路樹診断前に診断路線と診断スケジュールを、樹木診断後（成果品の提出時等）に診断結果の説明を行うこと。
- (3) 本仕様書に定めのあるもの以外は、受託者、委託者双方が協議のうえ決定する。
- (4) 倒伏の危険性がかなり高い樹木は、判明次第、委託者及び区土木部維持管理課公園緑化係へ報告すること。
- (5) 調査に際しては、一般財団法人日本緑化センターにおいて認定された樹木医を従事させること。
- (6) 業務の着手にあたって、契約書に示す着手の日から起算して 3 日以内に業務着手届、現場代理人及び主任技術者、樹木医の指定通知書・経歴書並びに業務工程表を提出すること。

整理番号の定義について

各区のコード番号・路線番号・左右中の別、ならびに左右中それぞれ一連の個別番号を記し、これを調査する街路樹の整理番号とする。

1 整理番号の定義

- ①各区コード 中央：10 北：20 東：30 白石：40 厚別：45
豊平：50 清田：55 南：60 西：70 手稲：75
- ②路線番号 各路線につけられた番号（4桁表示）
- ③位置 左：1 右：2 中央分離帯：3
道路起点から道路終点に向かって左・右・中央分離帯（1, 2, 3）を区分する。
- ④個別番号（調査対象木） 001 から始める3桁で表示する。
- ⑤枝番（仮データ）0～9 最初に付与する番号は0（次回以降、追加樹木には1～9を付与）

整理番号 例（中央区）10950011000

→ ①10 ②9500 ③1 ④100 ⑤0

[①各区コード（2桁）] [②路線番号（4桁）] [③左右中（1桁）] [④個別番号（3桁）]
[⑤枝番（1桁）]

2 位置図に図示する樹木番号の定義

- （1）位置図の左上に各区コード及び区名、路線番号及び路線名を記入すること。
- （2）位置図には樹木番号を5桁表示すること。

例 11001

③1 ④100 ⑤1

[③左右中（1桁）] [④個別番号（3桁）] [⑤枝番（1桁）]

(様式 1)

街路樹診断カルテ

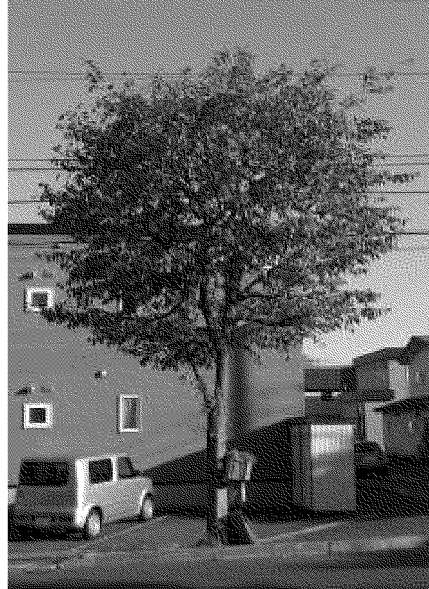
北 区	整理番号	右	20952621010	樹木No.	101	樹木医	〇〇 〇〇
路線名	北8条線	路線番号	123	植栽箇所	2024年5月20日 調査		
樹 種	オオバボダイジュ	樹高(m)	13	枝張り(m)	4.5 × 4.0	幹周(cm)	132
支柱の種類	■ なし □ あり()			植樹樹形状	1.1 × 1.2		

容姿診断	評 価			
	1	2	3	4
樹 形	■	□	□	□
枝の枯損 や折れ	梢頭部	□	■	□
	中下部	□	■	□
枝葉の密度	□	□	■	□
葉の色、形、大きさ	□	■	□	□
病虫害	■	□	□	□
剪 定	■	□	□	□
容姿診断結果	2			

<容姿所見>

- ・枯枝がかなり多い
- ・樹木全体の枝葉密度のバランスが疎

樹木全体写真



北 側

撮影 2024年5月20日

健全度診断	評 価			
	1	2	3	4
腐 朽	□	■	□	□
傷 (樹皮の枯死や損傷を含む)	□	■	□	□
キ ノ コ	■	なし	□	あり()
木槌打診(異常音)	■	なし	□	あり()
分岐部・付根の異常	■	なし	□	あり()
胴枯れなどの病害	■	なし	□	あり()
虫穴・虫フン、ヤニ	■	なし	□	あり()
幹を揺らした時の根元の揺らぎ	■	なし	□	あり()
銅棒貫入異常	■	なし	□	あり()
巻き根	□	なし	■	あり(空洞はなし)
ルートカラー	□	あり	□	なし()
根の露出	□	なし	■	あり(切断あり)
建築限界への侵入	□	なし	■	あり ・車道側: □ 幹 ■ 枝 ・歩道側: □ 幹 □ 枝
不自然な傾斜	■	なし	□	あり()
健全度診断結果	2			

<健全度所見>

- ・傷が幹周の10%程度の広がりである。
- ・同様に腐朽も幹周の10%程度の広がりとなっている。
- ・巻根がみられ根系の生長を阻害している。
- ・歩道工事により根が切断された跡がある。

総合評価	
1 健全	
2 要観察	○
3 危険	

移植適否	
1 適	
2 不適	○

<総合的な所見、対応等>

- ・損傷ならびに腐朽程度が幹周の10%程度となっており、今後定期的な観察が必要である。
- ・枯枝や葉の異常がみられ、樹勢の衰えがみえる。
- ・枯枝の剪定及び植樹樹の拡大が必要と思われる。
- ・建築限界を犯している支障枝については早急に剪定をする必要がある。

<移植の適否に関する所見>

径級が太いため移植には適さない

(様式 2)

街路樹診断カルテ(記入例)

北 区	整理番号	右	20952621010	樹木No	101	2024年5月20日	調査
-----	------	---	-------------	------	-----	------------	----

側面図

北側

南側

診断概要図

大枝剪定

枯枝目立つ

幹・樹皮欠

キノコ

鋼棒貫入異常25cm

※識別可能であれば、写真による記載も可とする。

南側

断面図

西側

南側

地上高 5 cm

地上高 60 cm

傷や腐朽・キノコ・枯れ枝等の写真



地際の穴



【東側】傷



【西側】上部剪定痕からの腐朽

<その他特記事項>

- ・本樹は幹も太く、枝張も大きく立派な樹木だが、枝の先端の枯枝が著しく多い。
- ・植樹樹が小さいため、巻き根の状態であり、舗装のひび割れ、縁石の持ち上げがある。
- ・車道側の枝の一部が建築限界を超えており、枝の下側が車にぶつかった跡がある。
- ・照明灯が樹木に接近しており、光を遮る恐れあり。

②樹種別

区	樹種	健全 (本)	要観察 (本)	危険 (本)	合計(本)	危険木率 危険/合計 (%)	区毎 合計(本)	備考
	合計本数	0	0	0	0		0	

③径級別

区	径級	健全 (本)	要観察 (本)	危険 (本)	合計(本)	危険木率 危険/合計 (%)	区毎 合計(本)	備考
	60cm未満							
	60cm以上120cm未満							
	120cm以上							
	合計本数	0	0	0	0		0	